

財政事情の公表

(令和2年度下半期：令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

《 目 次 》

1	収入及び支出の概況	1
	(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況	1
	① 一般会計	1
	② 国民健康保険事業特別会計	2
	③ 後期高齢者医療特別会計	2
	④ 介護保険事業特別会計	3
	(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況	4
	① 一般会計	4
	② 国民健康保険事業特別会計	5
	③ 後期高齢者医療特別会計	5
	④ 介護保険事業特別会計	6
2	住民の負担の概況	6
	(1) 市税の収入状況	6
	(2) 市税の負担状況	6
3	市債及び一時借入金の状況	7
	(1) 市債	7
	(2) 一時借入金	7
4	財産の状況	8
5	令和3年度当初予算の概要	9
	(1) 一般会計及び各特別会計の予算規模	9
	① 一般会計	9
	② 国民健康保険事業特別会計	11
	③ 後期高齢者医療特別会計	11
	④ 介護保険事業特別会計	12

はじめに

市の財政事情は、南九州市財政事情の公表に関する条例により毎年2回公表することになっており、今回は、令和2年10月1日から令和3年3月31日までの期間の財政事情を公表するものであります。

令和3年3月31日現在の令和2年度予算は、一般会計で298億6,208万7千円、国民健康保険事業特別会計59億3,626万円、後期高齢者医療特別会計6億612万3千円、介護保険事業特別会計55億2,985万3千円となっています。これらの予算の執行で、福祉医療の充実、生活環境の整備、農業及び商工観光などの産業振興、消防・防災体制の整備、教育の振興など住民福祉の向上に向けて積極的な施策を推進してきました。

令和3年度予算は、一般会計232億4,700万円、国民健康保険事業特別会計56億7,700万円、後期高齢者医療特別会計5億9,920万円、介護保険事業特別会計54億2,040万円となりました。

令和3年度予算編成にあたりましては、新型コロナウイルス感染症による影響を見込みつつも第2次南九州市総合計画に定められた基本理念の下、まちづくりの大綱に基づき、各施策を講じていくため、厳しい財政状況の中ではありますが、財政の健全性に十分配慮しつつ、効率的で重点的な予算措置に努めました。特に、「子育て支援の充実」、「住みやすいまちづくり」、「教育環境の充実」等に予算の重点配分を行ったところであります。

市民の皆様には、この公表を通じて、市の財政事情についてご理解をいただき、今後の市政運営になお一層のご協力をお願いいたします。

令和3年5月1日

南九州市長 塗 木 弘 幸

1 収入及び支出の概況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

(構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。)

① 一般会計

令和2年度の9月末現計予算額は286億8,934万5千円(繰越事業分4億3,288万4千円を含む)でしたが、その後8回の補正を行い、最終予算額は298億6,208万7千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 市税	3,639,436	40,000	3,679,436	12.3
2 地方譲与税	346,102	0	346,102	1.2
3 利子割交付金	2,922	0	2,922	0.0
4 配当割交付金	4,991	0	4,991	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,080	0	6,080	0.0
6 法人事業税交付金	16,148	0	16,148	0.1
7 地方消費税交付金	849,000	△ 83,000	766,000	2.6
8 ゴルフ場利用税交付金	10,820	0	10,820	0.0
9 環境性能割交付金	13,904	0	13,904	0.0
10 地方特例交付金	11,000	0	11,000	0.0
11 地方交付税	7,287,875	431,110	7,718,985	25.8
12 交通安全対策特別交付金	6,000	0	6,000	0.0
13 分担金及び負担金	138,158	△ 12,211	125,947	0.4
14 使用料及び手数料	371,862	△ 82,107	289,755	1.0
15 国庫支出金	7,250,192	61,695	7,311,887	24.5
16 県支出金	3,249,685	△ 223,120	3,026,565	10.1
17 財産収入	73,837	18,135	91,972	0.3
18 寄附金	1,335,507	1,740,306	3,075,813	10.3
19 繰入金	1,715,825	△ 538,389	1,177,436	3.9
20 繰越金	239,567	4,172	243,739	0.8
21 諸収入	257,020	102,151	359,171	1.2
22 市債	1,863,414	△ 286,000	1,577,414	5.3
合 計	28,689,345	1,172,742	29,862,087	100.0

※ 令和元年度からの繰越事業を含む。

【歳出予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 議会費	172,755	△ 5,551	167,204	0.6
2 総務費	7,532,718	190,051	7,722,769	25.9
3 民生費	7,343,530	144,821	7,488,351	25.1
4 衛生費	2,048,763	△ 15,341	2,033,422	6.8
5 農林水産業費	3,134,452	△ 213,425	2,921,027	9.8
6 商工費	469,733	△ 89,184	380,549	1.3
7 土木費	1,524,802	37,107	1,561,909	5.2
8 消防費	1,006,229	△ 27,361	978,868	3.3
9 教育費	2,381,343	△ 171,050	2,210,293	7.4
10 災害復旧費	200,215	△ 10,514	189,701	0.6
11 公債費	2,324,771	△ 5,234	2,319,537	7.8
12 諸支出金	542,129	1,342,256	1,884,385	6.3
13 予備費	7,905	△ 3,833	4,072	0.0
合 計	28,689,345	1,172,742	29,862,087	100.0

※ 令和元年度からの繰越事業を含む。補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和2年度の9月末現計予算額は58億3,309万円でしたが、その後2回の補正を行い、最終予算額は59億3,626万円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 国民健康保険税	962,885	△ 3,263	959,622	16.2
2 使用料及び手数料	100	0	100	0.0
3 国庫支出金	418	1,941	2,359	0.0
4 県支出金	4,189,796	45,699	4,235,495	71.3
5 財産収入	28	0	28	0.0
6 繰入金	674,945	20,575	695,520	11.7
7 繰越金	1	38,218	38,219	0.6
8 諸収入	4,917	0	4,917	0.1
合 計	5,833,090	103,170	5,936,260	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	13,928	229	14,157	0.2
2 保険給付費	4,054,266	43,369	4,097,635	69.0
3 国民健康保険事業費納付金	1,674,058	0	1,674,058	28.2
4 保健事業費	66,944	△ 14,718	52,226	0.9
5 基金積立金	28	63,190	63,218	1.1
6 公債費	200	0	200	0.0
7 諸支出金	3,666	11,126	14,792	0.2
8 予備費	20,000	△ 26	19,974	0.3
合 計	5,833,090	103,170	5,936,260	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

令和2年度の9月末現計予算額は6億410万5千円でしたが、その後1回の補正を行い、最終予算額は6億612万3千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	387,190	0	387,190	63.9
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 繰入金	216,320	889	217,209	35.8
4 繰越金	1	1,129	1,130	0.2
5 諸収入	544	0	544	0.1
合 計	604,105	2,018	606,123	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	3,049	0	3,049	0.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	600,025	1,034	601,059	99.2
3 諸支出金	531	984	1,515	0.2
4 予備費	500	0	500	0.1
合 計	604,105	2,018	606,123	100.0

④ 介護保険事業特別会計

令和2年度の9月末現計予算額は52億728万5千円でしたが、その後2回の補正を行い、最終予算額は55億2,985万3千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 保険料	836,118	△ 16,176	819,942	14.8
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 国庫支出金	1,424,128	75,233	1,499,361	27.1
4 支払基金交付金	1,365,200	59,752	1,424,952	25.8
5 県支出金	747,861	35,513	783,374	14.2
6 財産収入	96	32	128	0.0
7 繰入金	833,668	60,385	894,053	16.2
8 繰越金	1	107,829	107,830	1.9
9 諸収入	163	0	163	0.0
合 計	5,207,285	322,568	5,529,853	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円，%)

区 分	令和2年9月末 現計予算額	令和2年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	101,473	△ 6,597	94,876	1.7
2 保険給付費	4,895,100	228,000	5,123,100	92.6
3 地域支援事業費	201,824	△ 6,696	195,128	3.5
4 基金積立金	4,059	71,371	75,430	1.4
5 公債費	1	0	1	0.0
6 諸支出金	4,028	36,490	40,518	0.7
7 予備費	800	0	800	0.0
合 計	5,207,285	322,568	5,529,853	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

令和3年3月31日までの収入済額は257億1,286万4千円で、最終予算額に対する収入割合は86.1%となっています。また、支出済額は241億5,006万9千円で、最終予算額に対する支出割合は80.9%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 市税	3,679,436	3,946,523	3,692,007	100.3
2 地方譲与税	346,102	353,718	353,718	102.2
3 利子割交付金	2,922	2,061	2,061	70.5
4 配当割交付金	4,991	6,027	6,027	120.8
5 株式等譲渡所得割交付金	6,080	6,097	6,097	100.3
6 法人事業税交付金	16,148	18,188	18,188	112.6
7 地方消費税交付金	766,000	787,272	787,272	102.8
8 ゴルフ場利用税交付金	10,820	12,081	12,081	111.7
9 環境性能割交付金	13,904	13,605	13,605	97.8
10 地方特例交付金	11,000	27,478	27,478	249.8
11 地方交付税	7,718,985	7,846,074	7,846,074	101.6
12 交通安全対策特別交付金	6,000	6,548	6,548	109.1
13 分担金及び負担金	125,947	124,209	116,984	92.9
14 使用料及び手数料	289,755	398,744	271,404	93.7
15 国庫支出金	7,311,887	7,358,440	6,775,158	92.7
16 県支出金	3,026,565	2,874,970	1,765,875	58.3
17 財産収入	91,972	83,657	69,253	75.3
18 寄附金	3,075,813	1,340,589	2,967,906	96.5
19 繰入金	1,177,436	15,970	15,970	1.4
20 繰越金	243,739	243,739	243,739	100.0
21 諸収入	359,171	454,239	197,105	54.9
22 市債	1,577,414	518,314	518,314	32.9
合 計	29,862,087	26,438,543	25,712,864	86.1

※ 令和元年度からの繰越事業を含む。

【歳出の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	167,204	165,903	165,507	99.0
2 総務費	7,722,769	7,502,015	6,875,882	89.0
3 民生費	7,488,351	7,267,936	7,075,592	94.5
4 衛生費	2,033,422	1,685,082	1,625,476	79.9
5 農林水産業費	2,921,027	2,784,511	1,640,954	56.2
6 商工費	380,549	348,571	314,880	82.7
7 土木費	1,561,909	1,457,101	1,194,364	76.5
8 消防費	978,868	932,121	902,732	92.2
9 教育費	2,210,293	2,052,659	1,808,568	81.8
10 災害復旧費	189,701	171,441	93,831	49.5
11 公債費	2,319,537	2,318,670	2,318,670	100.0
12 諸支出金	1,884,385	133,613	133,613	7.1
13 予備費	4,072	0	0	0.0
合 計	29,862,087	26,819,623	24,150,069	80.9

※ 令和元年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和3年3月31日までの収入済額は56億6,511万円で、最終予算額に対する収入割合は95.4%となっています。また、支出済額は54億6,815万6千円で、最終予算額に対する支出割合は92.1%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 国民健康保険税	959,622	1,085,733	945,804	98.6
2 使用料及び手数料	100	952	398	398.0
3 国庫支出金	2,359	2,293	1,875	79.5
4 県支出金	4,235,495	4,058,193	4,045,969	95.5
5 財産収入	28	22	22	78.6
6 繰入金	695,520	624,772	624,772	89.8
7 繰越金	38,219	38,219	38,219	100.0
8 諸収入	4,917	7,874	8,051	163.7
合 計	5,936,260	5,818,058	5,665,110	95.4

【歳出の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	14,157	12,827	10,991	77.6
2 保険給付費	4,097,635	3,737,116	3,736,696	91.2
3 国民健康保険事業費納付金	1,674,058	1,674,055	1,674,055	100.0
4 保健事業費	52,226	44,275	42,072	80.6
5 基金積立金	63,218	22	22	0.0
6 公債費	200	3	3	1.5
7 諸支出金	14,792	14,022	4,317	29.2
8 予備費	19,974	0	0	0.0
合 計	5,936,260	5,482,320	5,468,156	92.1

③ 後期高齢者医療特別会計

令和3年3月31日までの収入済額は5億9,494万円で、最終予算額に対する収入割合は98.2%となっています。また、支出済額は5億9,182万5千円で、最終予算額に対する支出割合は97.6%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 後期高齢者医療保険料	387,190	376,825	376,383	97.2
2 使用料及び手数料	50	44	43	86.0
3 繰入金	217,209	217,208	217,208	100.0
4 繰越金	1,130	1,130	1,130	100.0
5 諸収入	544	169	176	32.4
合 計	606,123	595,376	594,940	98.2

【歳出の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	3,049	2,586	2,191	71.9
2 後期高齢者医療広域連合納付金	601,059	588,518	588,518	97.9
3 諸支出金	1,515	1,116	1,116	73.7
4 予備費	500	0	0	0.0
合 計	606,123	592,220	591,825	97.6

④ 介護保険事業特別会計

令和3年3月31日までの収入済額は53億7,140万3千円で、最終予算額に対する収入割合は97.1%となっています。また、支出済額は50億2,157万1千円で、最終予算額に対する支出割合は90.8%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 保険料	819,942	884,780	877,822	107.1
2 使用料及び手数料	50	142	84	168.0
3 国庫支出金	1,499,361	1,430,372	1,430,372	95.4
4 支払基金交付金	1,424,952	1,403,400	1,287,045	90.3
5 県支出金	783,374	778,683	772,657	98.6
6 財産収入	128	128	128	100.0
7 繰入金	894,053	893,929	893,929	100.0
8 繰越金	107,830	107,829	107,829	100.0
9 諸収入	163	1,590	1,537	942.9
合 計	5,529,853	5,500,853	5,371,403	97.1

【歳出の執行状況】

(単位：千円，%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	94,876	94,168	93,231	98.3
2 保険給付費	5,123,100	4,650,504	4,650,504	90.8
3 地域支援事業費	195,128	167,755	162,394	83.2
4 基金積立金	75,430	75,429	75,429	100.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	40,518	40,012	40,013	98.8
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	5,529,853	5,027,868	5,021,571	90.8

2 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。令和2年度の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額39億4,652万3千円に対して収入済額が36億9,200万7千円で93.6%の収入率となっています。

また、1世帯当たりの負担額は23万8,130円、1人当たりの負担額は11万6,723円となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調 定 額 (千円)	収 入 済 額 (千円)	収 入 率 (%)
市 民 税	1,236,448	1,137,236	92.0
固 定 資 産 税	2,322,085	2,173,780	93.6
軽 自 動 車 税	167,868	161,879	96.4
市 た ば こ 税	208,863	208,828	100.0
鉦 産 税	11,259	10,284	91.3
計	3,946,523	3,692,007	93.6

※ 収入済額は令和3年3月31日までに収入された額

(2) 市税の負担状況

年度	区 分	決 算 額 (千円)	1世帯当たりの 負担額 (円)	1人当たりの 負担額 (円)	世帯数 (世帯)	人口 (人)
令和元年度		3,899,309	233,996	113,181	16,664	34,452
令和2年度		3,946,523	238,130	116,723	16,573	33,811

※ 決算額は各年度の調定額、世帯数及び人口は各年度3月31日現在の数値

3 市債及び一時借入金の状況

(構成比については、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。)

(1) 市債

市債は、道路改良工事、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

【起債目的別】

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度中 元金償還額	令和2年度中 借入予定額	令和2年度末 現在高見込	構成比
普通債	12,252,396	1,503,320	1,039,700	11,788,776	59.0
総務債	149,049	14,346	0	134,703	0.7
衛生債	32,948	5,893	0	27,055	0.1
農林水産債	74,483	21,601	5,400	58,282	0.3
商工債	2,200	365	0	1,835	0.0
土木債	371,986	133,534	37,100	275,552	1.4
公営住宅債	445,037	41,226	68,200	472,011	2.4
消防債	1,059,158	21,071	6,100	1,044,187	5.2
教育債	1,780,209	155,842	30,100	1,654,467	8.3
過疎債	8,337,326	1,109,442	892,800	8,120,684	40.6
災害復旧債	237,538	25,691	51,400	263,247	1.3
土木債	226,812	24,216	43,900	246,496	1.2
農林水産債	10,726	1,475	7,500	16,751	0.1
その他	8,136,268	694,791	486,314	7,927,791	39.7
減税補てん債	59,292	15,789	0	43,503	0.2
臨時税収補てん債	0	0	0	0	0.0
臨時財政対策債	8,058,535	676,027	439,114	7,821,622	39.1
減収補てん債	18,441	2,975	47,200	62,666	0.3
合 計	20,626,202	2,223,802	1,577,414	19,979,814	100.0

【借入先別】

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度中 元金償還額	令和2年度中 借入予定額	令和2年度末 現在高見込	構成比
政府資金	15,497,232	1,829,823	1,177,307	14,844,716	74.3
財政融資資金	15,032,356	1,729,809	1,177,307	14,479,854	72.5
簡易生命保険資金	439,017	95,841	0	343,176	1.7
郵便貯金資金	25,859	4,173	0	21,686	0.1
地方公共団体金融機構	3,423,689	225,309	334,907	3,533,287	17.7
その他（銀行等）	1,705,281	168,670	65,200	1,601,811	8.0
合 計	20,626,202	2,223,802	1,577,414	19,979,814	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、資金収支の均衡を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の支払資金として借り入れられるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、令和2年10月1日から令和3年3月31日までに一時借入金の借り入れはありません。

4 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

(令和3年3月31日現在)

区 分	現 在 高	内 容
土 地 (地 積)	15,158,558.70 m ²	行政財産 4,551,315.24 m ²
		公用財産 92,474.96 m ²
		公共用財産 4,458,840.28 m ²
		普通財産 10,607,243.46 m ²
建 物 (延 べ 面 積)	251,538.24 m ²	行政財産 227,459.51 m ²
		公用財産 15,756.22 m ²
		公共用財産 211,703.29 m ²
		普通財産 24,078.73 m ²
山 林	190,123.23 m ³	立木の推定蓄積量 190,123.23 m ³
動 産	一式	浮棧橋 一式
	1,290 基	石燈籠（小型） 1,290 基
	5 基	石燈籠（大型・対） 5 基
物 権	5	温泉権 5
有 価 証 券	48,178,650 円	株券（九州電力株式会社ほか） 48,178,650 円
出 資 に よ る 権 利	214,752,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 169,053,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物 品	217 台	公用車 216 台
		旧特攻機 1 台
債 権	9,960,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 9,960,000 円
基 金	9,730,039,327 円	積立基金 9,214,260,879 円
		財政調整基金 3,578,459,722 円
		減債基金 216,351,604 円
		ひとづくり基金 3,096,372 円
		地域づくり推進基金 16,595,015 円
		快適環境整備基金 44,370,453 円
		ふるさと振興基金 34,552,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 1,340,425,825 円
		平和基金 690,719,501 円
		地域福祉基金 205,072,780 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 13,633,511 円
		公共施設等整備基金 1,207,086,619 円
		学校整備積立基金 348,305,102 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 343,867,808 円
		庁舎建設整備基金 822,743,600 円
		地域環境整備事業基金 6,369,828 円
		まちづくり支援自動販売機基金 14,154,864 円
		かごしまエコファンドクレジット事業 959,582 円
		石油貯蔵施設立地対策等交付金基金 22,172,151 円
		森林環境譲与税基金 11,657,000 円
		国民健康保険財政調整基金 22,151,856 円
		介護保険介護給付費準備基金 226,502,263 円
		定額運用基金 515,778,448 円
		土地開発基金 226,387,383 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
肉用牛特別導入事業基金 26,000,000 円		
乳用牛導入事業基金 42,286,840 円		
奨学金貸付基金 212,104,225 円		

5 令和3年度当初予算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の予算規模

南九州市の令和3年度当初予算は、ふるさと寄附金の増額が見込まれつつも新型コロナウイルス感染症の影響により自主財源や依存財源の減少が見込まれる中、行政改革大綱、集中改革プラン及び長期財政計画（平成29年度策定）に基づき、長期的な視点に立った財政運営に努めるとともに、第2次南九州市総合計画の基本計画に位置付けられた諸施策を確実に推進するため、「子育て支援の充実」、「教育環境の充実」や「産業の振興」など効率的かつ重点的な予算編成を行い、市民が住んでいて良かったと実感できるような施策に予算の重点的な配分を行いました。

特徴としては、子育てしやすいまちづくりプロジェクト事業、子育て世代包括支援センター事業、学校給食費補助事業等の施策を実施し、また、小・中学校情報機器整備事業に取り組むことで、児童・生徒ひとり1台のタブレット端末を整備し、ICTを活用することで全ての子どもたちを取り残すことなく学びを保障できる環境の実現を目指します。

一般会計の総額は、前年度比 1.9%増の 232億4,700万円で、これに3つの特別会計を合わせると前年度比 1.5%増の 349億4,360万円となりました。

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率
一般会計	23,247,000	22,808,000	439,000	1.9
国民健康保険事業特別会計	5,677,000	5,832,000	▲ 155,000	▲ 2.7
後期高齢者医療特別会計	599,200	601,500	▲ 2,300	▲ 0.4
介護保険事業特別会計	5,420,400	5,199,800	220,600	4.2
合 計	34,943,600	34,441,300	502,300	1.5

① 一般会計

《 歳 入 》

歳入の大部分を占める国や県からの支出金は依存財源と呼ばれ、歳入の 66.2%を占めています。依存財源で最も多いものは、市が一定基準の行政サービスを保つために国から交付される地方交付税で、全体の 30.7%を占めています。次に多いのが国庫支出金 14.1%、県支出金が 9.3%、道路や学校などの建物などの整備に充てられる資金の市債が 7.0%を占めています。市債は、単に財源不足を補うだけではなく、世代間の負担の公平を図る目的もあります。

一方、市が自ら賄える財源は自主財源と呼ばれ、このうち最も多いのは市民の皆さんに納めていただく市税で、全体の 15.7%を占め、次に多いのは寄附金で、ふるさと寄附金が主なもので 8.6%を占めています。

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
自主財源	7,854,359	7,645,695	208,664	2.7	33.8
市税	3,641,367	3,639,436	1,931	0.1	15.7
使用料及び手数料	363,416	403,691	▲ 40,275	▲ 10.0	1.6
繰入金	1,282,221	1,635,760	▲ 353,539	▲ 21.6	5.5
分担金及び負担金	126,252	134,771	▲ 8,519	▲ 6.3	0.5
寄附金	2,003,501	1,303,501	700,000	53.7	8.6
その他	437,602	528,536	▲ 90,934	▲ 17.2	1.9
依存財源	15,392,641	15,162,305	230,336	1.5	66.2
地方交付税	7,133,000	7,217,000	▲ 84,000	▲ 1.2	30.7
国庫支出金	3,284,593	2,701,614	582,979	21.6	14.1
県支出金	2,172,555	2,502,267	▲ 329,712	▲ 13.2	9.3
市債	1,618,000	1,494,100	123,900	8.3	7.0
その他	1,184,493	1,247,324	▲ 62,831	▲ 5.0	5.1
合 計	23,247,000	22,808,000	439,000	1.9	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

《 歳 出 》

歳出予算は、性質別と目的別に分けてみることができます。

まず、性質別にみてみますと、人件費や扶助費、市の借金である市債の返済に使う公債費など、支出を任意に削減できない「義務的経費」の割合が最も多く、47.9%を占めています。「投資的経費」は10.5%で、これは道路や学校、農地等の基盤整備など行政水準の向上に直接かかわる経費になります。この義務的経費と投資的経費で、歳出予算全体の58.4%を占めています。

目的別にみてみますと、最も多いのが市民の皆さんが安心して暮らせるための福祉の充実や生活保護費などに使われる「民生費」で、全体の33.6%を占めています。次に多いのが「総務費」、以下、「公債費」、「衛生費」、「教育費」、「農林水産業費」の順となっています。

【性質別歳出の状況】

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
義務的経費	11,133,699	11,091,488	42,211	0.4	47.9
人件費	4,052,175	4,114,213	▲ 62,038	▲ 1.5	17.4
扶助費	4,783,792	4,652,504	131,288	2.8	20.6
公債費	2,297,732	2,324,771	▲ 27,039	▲ 1.2	9.9
投資的経費	2,447,689	2,665,264	▲ 217,575	▲ 8.2	10.5
普通建設事業費	2,441,614	2,658,929	▲ 217,315	▲ 8.2	10.5
災害復旧事業費	6,075	6,335	▲ 260	▲ 4.1	0.0
その他の経費	9,665,612	9,051,248	614,364	6.8	41.6
物件費	4,139,450	3,439,002	700,448	20.4	17.8
維持補修費	61,549	65,566	▲ 4,017	▲ 6.1	0.3
補助費等	2,197,298	2,350,623	▲ 153,325	▲ 6.5	9.5
積立金	691,682	534,508	157,174	29.4	3.0
繰出金	2,564,553	2,650,469	▲ 85,916	▲ 3.2	11.0
その他	11,080	11,080	0	0.0	0.0
合 計	23,247,000	22,808,000	439,000	1.9	100.0

【目的別歳出の状況】

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 議会費	161,804	172,045	▲ 10,241	▲ 6.0	0.7
2 総務費	3,948,361	3,538,674	409,687	11.6	17.0
3 民生費	7,813,935	7,184,639	629,296	8.8	33.6
4 衛生費	2,037,378	2,025,534	11,844	0.6	8.8
5 農林水産業費	1,720,141	2,277,050	▲ 556,909	▲ 24.5	7.4
6 商工費	189,696	195,106	▲ 5,410	▲ 2.8	0.8
7 土木費	1,506,430	1,410,342	96,088	6.8	6.5
8 消防費	1,141,138	996,957	144,181	14.5	4.9
9 教育費	1,722,411	2,131,830	▲ 409,419	▲ 19.2	7.4
10 災害復旧費	6,075	6,335	▲ 260	▲ 4.1	0.0
11 公債費	2,297,732	2,324,771	▲ 27,039	▲ 1.2	9.9
12 諸支出金	691,899	534,717	157,182	29.4	3.0
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0	0.0
合 計	23,247,000	22,808,000	439,000	1.9	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

② 国民健康保険事業特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 国民健康保険税	936,941	962,885	▲ 25,944	▲ 2.7	16.5
2 使用料及び手数料	100	100	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	1	330	▲ 329	▲ 99.7	0.0
4 県支出金	4,250,936	4,188,794	62,142	1.5	74.9
5 財産収入	12	28	▲ 16	▲ 57.1	0.0
6 繰入金	484,175	674,945	▲ 190,770	▲ 28.3	8.5
7 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8 諸収入	4,834	4,917	▲ 83	▲ 1.7	0.1
合 計	5,677,000	5,832,000	▲ 155,000	▲ 2.7	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	14,503	13,840	663	4.8	0.3
2 保険給付費	4,126,679	4,053,339	73,340	1.8	72.7
3 国民健康保険事業費納付金	1,451,002	1,674,058	▲ 223,056	▲ 13.3	25.6
4 保健事業費	70,438	66,869	3,569	5.3	1.2
5 基金積立金	12	28	▲ 16	▲ 57.1	0.0
6 公債費	200	200	0	0.0	0.0
7 諸支出金	4,166	3,666	500	13.6	0.1
8 予備費	10,000	20,000	▲ 10,000	▲ 50.0	0.2
合 計	5,677,000	5,832,000	▲ 155,000	▲ 2.7	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

③ 後期高齢者医療特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 後期高齢者医療保険料	383,214	386,312	▲ 3,098	▲ 0.8	64.0
2 使用料及び手数料	50	50	0	0.0	0.0
3 繰入金	215,391	214,593	798	0.4	35.9
4 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
5 諸収入	544	544	0	0.0	0.1
合 計	599,200	601,500	▲ 2,300	▲ 0.4	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	2,966	3,049	▲ 83	▲ 2.7	0.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	595,203	597,420	▲ 2,217	▲ 0.4	99.3
3 諸支出金	531	531	0	0.0	0.1
4 予備費	500	500	0	0.0	0.1
合 計	599,200	601,500	▲ 2,300	▲ 0.4	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

④ 介護保険事業特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 保険料	875,040	876,637	▲ 1,597	▲ 0.2	16.1
2 使用料及び手数料	50	50	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	1,482,665	1,424,040	58,625	4.1	27.4
4 支払基金交付金	1,415,053	1,357,969	57,084	4.2	26.1
5 県支出金	782,296	747,818	34,478	4.6	14.4
6 財産収入	96	96	0	0.0	0.0
7 繰入金	864,610	793,026	71,584	9.0	16.0
8 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
9 諸収入	589	163	426	261.3	0.0
合 計	5,420,400	5,199,800	220,600	4.2	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	105,366	101,473	3,893	3.8	1.9
2 保険給付費	5,112,290	4,895,100	217,190	4.4	94.3
3 地域支援事業費	200,995	201,478	▲ 483	▲ 0.2	3.7
4 基金積立金	96	96	0	0.0	0.0
5 公債費	1	1	0	0.0	0.0
6 諸支出金	852	852	0	0.0	0.0
7 予備費	800	800	0	0.0	0.0
合 計	5,420,400	5,199,800	220,600	4.2	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。